

岐阜県知事 古田 肇 様

原子力災害対策に関する要望書

平成24年4月5日

大垣市 海津市 養老町 垂井町 関ヶ原町 神戸町 輪之内町 安八町
揖斐川町 大野町 池田町

原子力災害対策に関する要望書

平成24年4月5日

昨年3月11日の東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故以降、私たち西濃地域は、福井県の原子力発電所から30~80km圏内にあることから、原子力災害への不安が高まっております。

現在、国では原子力災害に関する防災指針の見直しが進められているところであり、また、岐阜県におかれましても、地域防災計画の原子力災害対策についての修正や、防災体制の見直し強化を進めていただいております。

こうした中、原子力事業所からの距離ばかりではなく、地形や気象特性などにより、西濃地域の市町では、原子力災害に関する防災体制や対策の見直しが重要な課題となっております。

また、原子力発電所の再稼働につきましては、福島第一原子力発電所のような事故を、再び招かないための万全の安全対策の実施が必要であると考えております。

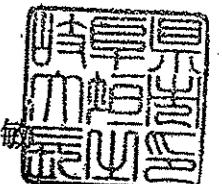
こうしたことから、下記事項につきまして、国に強く要請していただくとともに、国と連携し格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 大飯原子力発電所3号機、4号機の再稼動については、再稼動の判断基準や今後の対応について、西濃各市町に情報の提供及び説明を行うこと。
- 2 現在検討されている防災指針の見直しや、原子力災害対策特別措置法が改正された場合、関係周辺都道府県知事として西濃地域各市町についても、原子力事業者防災業務計画の作成や見直しに関し意見を聞くなど、関係周辺市町村長と同等の対応を行うこと。
- 3 原子力災害については、専門的知識が必要であり、市町村の行う地域防災計画の見直しや具体的な防災対策に関して、積極的な指導及び支援を行うこと。
- 4 原子力発電所施設については、自然災害への万全の安全対策を実施するよう、国及び電力会社へ働きかけること。

岐阜県知事 古田 肇 様

大垣市長

小川



海津市長

松永



西南濃町村会会長

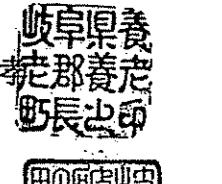
輪之内町長

木野



養老町長

大橋



垂井町長

中川



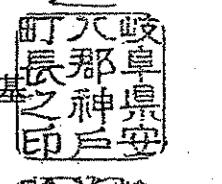
関ヶ原町長

浅井健太郎



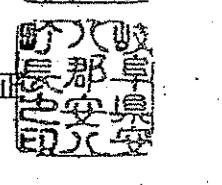
神戸町長

谷村



安八町長

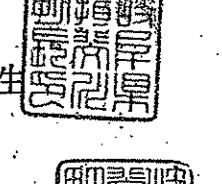
堀



揖斐郡町村会会長

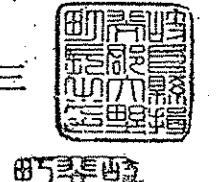
揖斐川町長

宗宮



大野町長

宇佐美晃三



池田町長

岡崎

